

平成28年1月定例教育委員会 会議録

1. 日 時 平成28年1月26日 (火)

開 会 午前 9時30分

閉 会 午前 11時10分

2. 会 場 茅野市役所 704会議室

3. 出席委員 教育委員長 吉田 一

同職務代理者 小林 智

教育委員 小林 俊恵

教育委員                      小平   光子

教育長 牛山 英彦

出席者 生涯学習部長 木川 亮一

こども部長 牛山 洋治

学校教育課長 平出 信次

文化財課長 守矢 昌文

スポーツ健康課長 鋤柄 敏

公民館長 矢島喜久雄

幼児教育課長 牛山津人志

こども課長 両角 勝元

生涯学習課長 小島 吉彦

生涯学習係長 上原 平二

教育総務係長 渡辺 雄一

こども係長 今井 明彦

教育総務主事 丸茂 直樹

4. 傍聴者 3名

## 1 月定例教育委員会次第

日 時 平成 28 年 1 月 26 日（火）午前 9 時 30 分から

場 所 市役所 7 階 704 会議室

### 1 開 会

### 2 前回会議録の承認

### 3 報告事項

第 1 号 教育委員長報告

第 2 号 教育長報告

第 3 号 各課からの報告

（1）学校教育課

（2）こども課

（3）幼児教育課

（4）生涯学習課

（5）公民館

（6）文化財課

（7）スポーツ健康課

第 4 号 教育委員会共催後援

（1）生涯学習課

（2）スポーツ健康課

### 4 議 案

今回はありません。

### 5 検討事項

今回はありません。

### 6 その他

（1）市議会 3 月定例会に提出される予定の議案について

（2）茅野市教育大綱の進捗状況について

（3）多文化共生事業「英語あそび」について

（4）第 2 次子ども読書活動推進計画の中間見直しの内容について

（5）御柱開催期間における社会教育施設の閉館及び学校教育施設の開放  
について

（6）中学校台湾交流事業について

次回定例教育委員会日程について

2 月 24 日（水）10 時 00 分「704 会議室」

事務局会議 2 月 16 日（火）10 時 00 分「401 会議室」

### 7 閉 会

吉田委員長

只今から、1月定例教育委員会を開催します。

まず、前月の12月の会議録の確認をします。何かありますか。

全委員

異議なし。

吉田委員長

本件は承認されました。なお、会議録の署名は委員会終了後にお願いします。

それでは報告事項第1号、教育委員長報告についてお願いします。

15日には特別支援委員会が行われました。特別支援教育に関わる子どもたちの状況を見させていただきました。専門的な知見からの考えと、保護者の方の意見に多少のずれがあるように見えました。特別支援教室、学級などに対する理解がまだ深まっていない面がまだあると思います。そこが保護者を躊躇させるのではないかと思います。時間がかかることだとは思いますが、しっかり直していかなければいけないと思います。

10日には成人式が行われました。成人式は例年になく、とても静かなでした。服装を見ると、このような着付けでいいのかと思いました。また外を見ると警察の方が見回りを行っておりました。警察等にも感謝を申し上げないといけないなと思いました。

17日には台湾高雄市交流事業が行われました。私は永明中学校へ行き様子を見させていただきました。生徒が中心となった歓迎のセレモニーが行われ、その中で長持や木遣りなどが行われました。こうした事を通じて、子どもたちが国際感覚を養うとともに、発信する力をみんなで高めてくれば、ありがたいなと思いました。11時から茅野高・新興高級中学校姉妹校提携・交流があり、そちらも見させていただきました。私が行った時にはセレモニーは終わっていましたが、生徒たちの交流の様子を見させていただきました。こういったことで茅野市の学校が国際感覚を養っていただくことはとてもありがたいことだと思います。茅野という一つの地域にいる人が、皆一体となって一つの事に取り組むことはありがたいことだと思います。

その他につきましては資料の通りです。

次に報告事項第2号、教育長報告についてお願いします。

教育長

14日に縄文科実践発表会が行われました。縄文科について、学校ごとにそれぞれの受け止め方、同じ学校の中でも、学年によつての受け止め方があり、こんなにもたくさんの受け止め方があるのかと、その受け止めの結果が最後のまとめの表現に表れていたことに心打たれました。この調子でやっていただければ非常にありがたいと思います。子どもたちは縄文時代というものは物がなく、道具がなく、不便な時代であったにも関わらず、なぜ、

こんなにも素晴らしい土器ができたり、食べ物を工夫して作ったりできるのだろうかということに、意識を向けている子どもたちが大勢いました。小学校高学年から中学生では、文献等で学んだことだと思いますが、どうして争いが無い世の中なのか、どうして協力し合うということがしっかりできた時代だったのかということ学んだ、という内容の発表が小学校高学年で多かったです。中学生では、時間との関係もあるかと思いますが、八ヶ岳登山と関連させて縄文科学習を行ったという発表がありました。やや、こじつけ的な意味合いもあり、縄文科学習がもう少し深められない理由はどこにあるのかを私たちは探っていかなければならないと感じました。

18日には市内4中学校台湾訪問団交流会が行われました。中学生自身がこの交流会で、何を学んだのか、生徒だけでなく先生方も何を学んだのかという、学びということが非常に狙いとして重要だと考えなければいけないと思いました。また同じ日に諏訪地方市町村教委連絡会が行われました。教職員による非違行為根絶がまだまだ根絶に至っていないということ。1番のところでは体罰、これがまだ根絶されていません。本年度の特徴としては年齢の高い教師が体罰を行ってしまうというようなことがある。県教委としては、いかなることがあっても体罰をしてはいけない、ということを指導してくださいという話がありました。また個人情報流出の問題についてです。具体的にはUSBメモリの紛失が県下で起きているということでした。各教委、学校ごとにUSBメモリの持ち歩き、取扱いについては、徹底してほしいということでした。また、報告を聞いていて、職務専念義務違反がおきているということでした。教師以外の仕事をするということが違反であるということが学校現場に浸透していない、徹底されていないということでした。各学校の校長先生方に確認をしなければいけないと思いました。私はこの3学期は今年度のまとめと、次年度への準備期間ということ各学校の先生方には意識して3学期の学校経営をしてほしいと感じました。1年間、過ごしてみて、課題を明確にし、来年度の構想を打ち立てなければいけないと強く感じました。またまとめとしては、どんな公的機関でも共通ですが、お金に関する処理を徹底しなければいけないと感じました。特に学校で、保護者の方の代表、PTAの方等に会計監査をやっていただいておりますので、お金に関することを徹底していただきたいと思いました。21日に茅野市保育研究集会に参加させていただきました。私の個人的な感想ではレベルアップがすごいと感じました。そのレベルアップに関しては説得力がある。なぜそう感じるかというと、育ちの事実を写真、子どもの発した言葉などの事実を持って伝えてくれたことです。このことは、この前出版した接続期カリキュラムの冊子の中にも書かれており、この冊子の特徴は、子どもたちの事実を基に構成されている、このことに特徴がありますが、この精神がこの茅野市保育研究集会の発表、議論の中に表れていたと思います。

その他については資料の通りです。

吉田委員長

次に報告 3 号各課から報告をお願いします。

学校教育課長

1 日に県教委と地教委との連絡会が行われます。教育長、教育委員長のご出席をお願いいたします。

2 日に茅野高フォーラムが行われます。教育長のご出席をお願いいたします。

4 日に校長会が行われます。教育長のご出席をお願いいたします。

8 日に諏訪地区小中学校生徒指導連絡協議会第 2 回総役員会が行われます。教育長のご出席をお願いいたします。

1 6 日にケータイ・インターネット連絡協議会が行われます。教育長のご出席をお願いいたします。

2 4 日に定例教育委員会が行われます。教育長、教育委員のご出席をお願いいたします。その他に関しましては資料の通りです。

吉田委員長

ケータイ・インターネット連絡協議会には教育委員が出席しなくてもよろしいのでしょうか。

学校教育課長

自主参加ということでお願いいたします。

吉田委員長

また茅野高フォーラムについては、教育委員のところにそれぞれ通知が来ていると思いますので、こちらにもできるかぎり、参加をお願いいたします。

こども課長

8 日に主任児童委員会定例会が行われます。

1 6 日には茅野市こども・家庭応援会議が行われます。教育委員長、教育長のご出席をお願いいたします。

1 7 日には第 9 回実務者会議が行われます。

1 8 日には少年育成委員会研修会・臨時総会が行われます。総会は少年育成委員会で行われますが、研修の方では茅野警察署の生活安全課からサイバー犯罪に関するお話をさせていただきますので、セーフティネット部会の方々もお誘いして行う予定です。

2 4 日には第 31 回茅野性教育研修会講演会が行われます。教育委員、教育長ご出席をお願いいたします。

その他は資料にあるとおりです。詳細については、どんぐり通信を配布してありますので、ご覧下さい。

#### 幼児教育課長

9日に園長会が行われます。

15日には保育所運営審議会が開かれます。教育委員代表として、小林両委員、教育長のご出席をお願いいたします。

19日には幼保小連携教育推進事業まとめの会が開かれます。教育委員、教育長のご出席をお願いいたします。

その他につきましては、資料の通りです。

#### 生涯学習課長

3日に地域文化創造取締役が行われます。教育長のご出席をお願いいたします。

6日に読書の森 読み一む in ちの15周年記念の集いが行われます。教育長、教育委員のご出席をお願いいたします。

8日に読書教育を支える学校図書館の活用研修が行われます。対象は宮川小学校の教職員、茅野市の司書教諭、学校司書、富士見、原の希望者となっております。教育長のご出席をお願いいたします。

15日には人権教育研修会が開かれます。教育長のご出席をお願いいたします。

22日には多留姫文学自然の里文学祭が3月4日まで茅野市役所ロビーで行われます。

23日には読書の森 読み一む in ちの市長と語る会が行われます。教育長のご出席をお願いいたします。

家庭教育センター、図書館につきましては、例年通りの行事、講座となっておりますので、資料をご確認ください。

#### 公民館

御柱年の公民館活動として新たなものを分館へ提案するのは負担感を増すので、御柱の行事に一味添えてと、「小宮御柱曳行マップにお宝を」を分主会を回り提案してきました。公民館の願いは公民館報記事にありますのでご覧いただきたいと思います。

分館役員は、1月から仕事が始まります。新鮮なうちをお願いすることがよいと考え回ってきました。どの地区でも真剣に耳を傾けてくれました。具体的に伝えられるのは分館職員研修会です。研修会の午後に行われる学習分科会で、学習専門委員が取り組み完成させた「甲州街道てくてくマップ」を基に、取り掛かりやすくするためのアドバイスをしてもらいます。

来月の予定ですが、2月14日に分館職員研修会を開催します。会終了時にご出席の確認をさせていただきます。

23、24、25日に高齢者大学地区学部の卒業証書授与式が行われます。  
その他は、記載の通りです。

#### 文化財課長

文化財・ハヶ岳総合博物館・神長官守矢史料館の行事予定です。

27日に博物館活動発表展が総合博物館で3月21日まで行われます。今までに博物館で様々な講座・教室が行われてきましたが、こちらは活動発表展ということでその成果を展示させていただくという内容になっております。

その他につきましては、資料の通りです。

#### スポーツ健康課

1日に第65回諏訪地方スケート大会茅野市選手団団結式が行われます。教育長のご出席をお願いいたします。

11日に第65回諏訪地方スケート大会が行われます。開会式が8時からとなっておりますが、教育委員長、教育長のご出席をお願いいたします。

14日に国際スケートセンター閉場となります。教育長のご出席をお願いいたします。

#### 吉田委員長

次に報告事項第4号、教育委員会共催・後援についてお願いします。

#### 生涯学習課長

1件の申請がありまして、要領に基づき審査して、許可しました。

#### スポーツ健康課長

3件の申請がありまして、要領に基づき審査して、許可しました。

#### 吉田委員長

議案、検討事項については、今回はございません。

次にその他1「市議会3月定例会に提出される予定の議案について」幼児教育課からお願いします。

#### 幼児教育課長

資料説明（その他1）

#### 吉田委員長

何かご質問等はありませんか。

小林（智）委員

改正後の保育料についてですが、兄弟の年齢というのは、第一子が高校生や大学生でもよいということでしょうか。

幼児教育長

はい。年齢にかかわらず、ということになります。

吉田委員長

他に質問等ございませんか。

牛山部長

この多子軽減に伴う、システム改修による補正予算が3月議会、6月まで繰越明許となる予定です。

まだ明確なお話はできませんが、子育て支援制度が去年4月から始まり、児童福祉法が改正されて学童クラブが、小学校6年まで拡大をされました。茅野市の場合は学童クラブ放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の中では、地区子ども館を高学年に利用してもらう、ということで、今まで通り小学校3年までにし、学童クラブを拡大はしませんでした。地区子ども館に関しましては、時間が5時までとなっており、学童クラブとの時間との差もあり、そういう所の整合性をどうするかというお話が、保護者、議会の方からありました。昨年から今年にかけて、10地区の地区子ども館において、地区子ども館のありかたということで、時間の延長も含めまして、子育て部会、地区子ども館が議論をしていただいてきました。その全体会議が今夜、市長、教育長、地区子ども館運営委員会、子育て部会の各地区の皆さんが集まって話し合いが行われます。その中で地区子ども館の時間延長も含めまして、総括を本日举行予定となっております。それを受けて地区子ども館が時間延長となっていない場合は学童クラブについても学年の拡大を考えていかなければいけないと考えております。今日の結果を議論をしていく中で、3月議会の中に学童クラブの対象学年の拡大についても考えていきたいという方向でいます。今日の結果を受けて方向性が示されるようであれば、2月12日に行われる全員協議会で報告をさせていただいて、3月の議会に条例改正、学童クラブ放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例と学童クラブ条例の2つの一部を改正していくことを考えております。2月の定例教委で議案としてお示しできるかと思いますが、現在そのような方向で検討しているということでご承知おきください。

吉田委員長

次にその他2「茅野市教育大綱の進捗状況について」学校教育課長からお願いいたします。



学校教育課長

資料説明（その他２）

吉田委員長

ただいま、説明していただいた茅野市教育大綱（素案）について意見ををお願いします。

５ページ以降の文言については、今までにできているものの言葉から、上手にエッセンスを取ったということによろしいでしょうか。

学校教育課長

主な部分を抽出して整理をしたということです。各専門分野のところで練っていただいて、重要な部分を抜き出したということです。大まかに分かれている、１，２，３という部分がありますが、この部分の中にそれぞれが担っている役割が入っていると思います。幼児教育でいえば、６つの項目を挙げさせていただいていますが、それぞれその中に茅野市が進めているものが入っているということです。スタイルとしてはこうした形で大綱と示した方が分かりやすいかと思ひまして、整理をさせていただいたということです。

吉田委員長

このような形で大綱を示すということによろしいですか。

全委員

異議なし

吉田委員

文章を見させていただくと、かなり推考の後が見えますが、まだまだ文言については精査していくということですね。

こども部長

この各文章につきましては、それぞれが担当している所から提出していただいたものをそのまま載せたものなので、まだ精査されていません。

吉田委員長

委員たちの方でも勉強会を開いてやらなければいけないと思いますし、事務局の方でも言い回しなどについて検討しているのかなという節も見えますし、各自熟読し、また後日、日を改めるということによろしいでしょうか。

教育総務係長

教育大綱については総合教育会議で、話すことになるかと思います。また総合教育会議の日程は市長の予定から2月の中旬になるかと思います。

こども部長

まだ市長へこの教育大綱は見せていませんが、教育振興計画は、大綱と分野別を合わせて教育振興計画にします、という話はしてあります。しかし子ども家庭応援計画には学校教育に関わることがあまり書かれていないので、そこらへんをどうするのかという話もありました。第三次に向けてそういうところをどんぐりプランの中に教育についても考えていかなければいけないと思います。

吉田委員長

基本的な構想としては、これを大きく変えるということはないということによろしいですか。

こども部長

教育大綱自体は、教育振興計画の基本目標と基本方針を大綱としても良いという法律もありましたが、茅野市は、振興基本計画はまだないので、そこも含めて作ろうかと考えておりました。しかし分野別なところもあったりして、整合性から考えると大綱という形できちんと目標と方針を考えたいので、分野別を実行計画として担ってってもらう。そのような形の教育振興計画としてやっていった方が、分かりやすい部分があったのでこのような形にさせていただきました。

吉田委員長

まだ教育総合会議の日程については決まっておきませんが、それより前に教育委員の方で1回勉強会を開かなければいけないかと思っておりますので委員の方々の参加をお願いします。

他に質問等ございませんか。

次にその他3多文化共生事業「英語遊び」について幼児教育課長からお願いします。

幼児教育課

資料説明（その他3）

小林（智）委員

資料を見させていただいて、多くの取り組みを幅広くやっていただいているなと感じました。

多文化共生ということではいろんな国の言葉だとか、文化に触れあいを行っており、多文化共生という意味では非常に良い体験かと思います。小学校で英語教育が始まっていくということで幼保小連携にも関わってくるのだと思いますが、保育園の頃というのが1番のキーワードになってくると思います。わかば保育園やどんぐり保育園では前から英語に力を入れているということは聞いています。私も難しいことは言えませんが、英会話を教える、単語を教える、ということまではしなくてもいいと思いますが、耳から入った単語から英語に聞きなれるということは、子ども達が将来英語を勉強していく上で必要だと思います。英語の発音が聞き取れないというのは日本語特有の言葉の使い方もあるということで、中国人の方が英語を聞き取れるというのは発音一つ一つがたくさんあるので分かるということもあるので、1番感じるのは、子どもたちが楽しみながら、英語を耳にするというのが、少しずつ増えていっていただけたらいいなと思いました。ぜひ園長先生達に、教育委員でこういう思いがあって、読んでいるような形で進めていただけると、ありがたいと思います。

吉田委員長

わかば保育園では、外国人の講師による英会話活動が行われていますね。たとえば茅野市で今と違ったような形で保育園がこういう事をやってみたいということを行ったとしてこれは公立保育園として対応はできるのでしょうか。

幼児教育課長

前々回の定例教委の際にご説明と資料も出させていただきましたが、保育園においては英語教育という考え方はなく、まだ成長も幼く、日本語の獲得もまだ十分でないということで、あくまで多文化にふれることで、興味を持ってもらうということで、多文化共生推進事業ということで進めさせていただいております。小林委員さんのお話でもありましたが、子どもたちが楽しんで、英語にふれるということを大事に進めています。予算取りをして外国人の方を来ていただくということはしておりませんが、今の取り組みの中では茅野市はロングモントと交流事業を行っておりますので、来ていただいた方に保育園を回ってもらって保育園の要望にあったような取り組みをしております。保護者の方に外国人の方がいれば、保育園に来ていただいて、交流を深めていただくという取り組みからおこなっていきたいと思っております。

吉田委員長

現在、茅野市の公立保育園で予算を組んで、外国語活動をしている保育園はないが、わかば保育園のように外国人講師による英会話活動をやっているわけではないわけではない、ということですね。

幼児教育課長

はい。

吉田委員長

そのような状況の中でそれぞれ可能なことを、それぞれの園の実態に合わせてやっているということですね。英語教育はとても大変だと思いますが、英語活動として、英語を耳から入れるということは非常に大切だと思います。我々の親の世代だと、元々に日本になかった特定の音の発音ができないということもあります。なので子どもの頃から英語に馴染むというのは、非常に大きいだろうという、小林委員さんのご意見もごもっともだと思います。ご苦勞をいただいて、現在の活動について示していただいたということで、また資料については参考にさせていただきます。

次にその他 4「第 2 次子ども読書活動推進計画の中間見直しの内容について」生涯学習課長からお願いします。

生涯学習課

その他 4（資料説明）

吉田委員長

この報告から出てきた提言については今後の 2 年間にだけでなく第三次にもつなげるものとして、尊重していくというそういう方向ですね。

生涯学習課長

今後、二年間で取り組めるものについては取り組み、取り組めなかったものは第三次へつなげていきます。

吉田委員長

読書というものは非常に大事であるということは、みな承知しているかと思いますが、それを押し付けにならない形で、定着させるというのはいろんな方向からのアプローチが必要かと思います。子どもによってはおとぎ話が好きな子どももいれば、図鑑の方が好きだって子どももいると思いますし、個性を十分尊重しながら、必要な時に本に親しめるような体制を作るべく、市で、教育委員会でバックアップする体制がしっかりと組めていけばいいと思います。いろいろな方向からご意見をお聞きして進めていってくれたらと思います。

次にその他 5「御柱開催期間における社会教育施設の閉館及び学校教育施設の開放について」該当課から説明をお願いします。

#### 生涯学習課長

図書館が4月2日、3日の土曜、日曜日が休みとなります。また4日も月曜日ということで定休日になっております。休館の理由としましては、前回の御柱の際も山出しの3日間は休みにさせていただきましたが運動公園から御柱街道への道が通行止めとなり、駐車場は警備関係者の駐車場となり、また図書館横の自由広場は臨時駐車場になります。開館しても本来の目的で使用する人がおそらくあまりおらず、本来の目的以外の利用、休憩をする人が来たりして大変混雑すると考えられます。またトイレは仮設トイレを設置し対応させていただきます。

#### 公民館長

公民館については、4月2日から4日までを休館とさせていただきます。休館の理由としましてはトイレの数が限られていることと、不特定多数の方々においでいただいても、トイレの処理ができない、ということがあります。前回の御柱の際にはさんさんたる状況でした。対応策としましては、駐車場が広くなりましたので、仮設トイレを前回の時よりも多く置く予定となっております。

#### こども課長

0123 広場、チノチノにつきましては、通常通りの開館となっております。地区子ども館につきましては、地区ごとに考えがあると思いますので、一律ではありませんが、4月2日土曜日は全館休館となっております。4日の月曜日はちの地区だけは開館となっております。

#### スポーツ健康課

スポーツ健康課では4月2日から4日まで全施設休館とさせていただきます。駐車場は全ての駐車場を御柱専用の駐車場として貸し出します。ですが、ゴルフ練習場だけは指定管理者が通常通りの営業を考えております。トイレに関しましては、来賓駐車場は365日やっておりますので、そこに関しては開くことにしております。

#### 吉田委員長

仮設のトイレを設置する予定はないのですか。

#### スポーツ健康課長

仮設トイレは設置せず、駐車場として貸し出しを行う予定です。

#### 学校教育課長

学校施設については、永明小中学校のグラウンドと街道筋である、玉川小学校、長峰中

学校、宮川小学校につきましては、それぞれ、駐車場と仮設トイレを要請されているところに合わせまして対応していきます。玉川小学校につきましては、グラウンドを駐車場として貸し出し、永明小中学校に関しましてはグラウンドを駐車場として貸し出します。宮川小学校では仮設トイレを置かして欲しいという要請がありまして、長峰中学校には、まだ要請は来ておりませんが、おそらく仮設トイレを置くかと思います。ただし校舎の中については開放しないという方向で対応したいと思っております。

#### 幼児教育課長

保育園では2日の土曜日、4日の月曜日は、希望保育を実施することを考えております。各園で受けるのか、それとも集中園方式で受け入れを行うのかは、現在検討中です。

#### 文化財課長

文化財課の施設につきましては通常営業となっております。

#### 吉田委員長

またいろんな要請の中で対応していただきたいと思いますが、中には対応できないものも出てくるかと思いますが、できる限り市民に都合よく無理のない形をご検討いただいて万全を期していただきたいです。これを伝えるのはどのような形になるのでしょうか。

#### 学校教育課長

広報ちので一括で連絡いたします。

#### 吉田委員長

次にその他6「中学校台湾交流事業について」学校教育課長からお願いします。

#### 学校教育課

台湾交流では委員さん方にご協力いただきありがとうございます。茅野高校との姉妹校提携も無事提携しました。中学校、高校と高雄市との交流関係が深まったのではないかなと思います。子どもたちも学校で工夫していただいて、授業の中で交流が深められたと思います。今回は118名の交流団でした。大勢の方が台湾から来ていただいて、雪も降ったということで、茅野市で、はしゃいで帰られたかと思います。高雄市の先生方からもまた来たい、というような連絡もいただいております。

しかし学校教育課では手に負えないことも増えていまして、学校同士の交流は学校教育課で進めさせていただいて、交流を深めさせていただきますが、その他の部分につきましては、いろんな交流をしたいという話もありますので、教育委員会全体で協力しながら、交流を進めていけばいいかなと思います。

吉田委員長

学校教育課長のお話にあったように、学校教育課だけでは対応できない規模になってきているということですね。

学校教育課

学校交流以外にもいろいろな交流方法が出てきているということで対応が難しくなってきました。

吉田委員長

しかし、教育委員会から外へ話を振るわけにもいかない、学校の関係の事を放っておくわけにもいかないと思いますので、委員会の中での協力体制をさらに強力に組んで、この事業を進めていっていただきたいと思います。

他になにかありますか。

小林（智）委員

交流事業とは少し関係がありませんが、長峰中学校へ交流を見に行った時に、国道20号が大雪で止まってしまい、金沢の生徒が学校に来られなくなっていました。そこまでは仕方ないかと思いましたが、規制が解除されたときに子どもたちの交通手段がなく、学校へ来られるはずなのに学校へ来られない生徒が何名かいました。臨時便のバスをお願いしたけれども、結局来られなかったということがありました。今回はたまたま台湾との交流事業がありましたが、普段でも何かあった時にそういう事があってしまうと、子どもたちに勉強する場を与えられなかったという事はすごく残念だったので、教育委員会だけでどうにかできる問題ではないと思いますが、みなさんのご意見を聞きながら検討していきたいと思います。

交流の内容については交流している中で11月に台湾へ行った生徒が中心となって、実行委員会を立ち上げてお迎えをしたのですが、行った生徒はやっぱり積極的でした。向こうに行って経験してきたというのがあって、自分たちがもてなさなければいけないという気持ちが強かったのだと思います。その中で、実行委員会の生徒はやっぱり迎えるという気持ちがあったとおもいますが、他の生徒さんや先生たちも、もてなすという心がところどころに出ていいのではないかと思います。全体的に仲良くやってくれて、別れ際に、ハグなどをして帰っていくというような微笑ましい姿もありました。

吉田委員長

今のお話は交流ということだけには限らない大きな問題かと思います。特に月曜日の気候激変というようになると、対応が難しい面もあります。この辺は今後じっくり考えていかなければいけないところかと思います。

#### 小林（俊）委員

私は東部中学の方へ行かせていただきました。セレモニーのところでは1年生、2年生の生徒たちが、校歌を歌っていましたが、それがすごく良くて、向こうの先生たちも感激しているという姿がありました。授業の中では、小林（智）委員さんもおっしゃっていましたが、台湾へ行った子どもたちは、積極的に話しかけたりしていましたが、それ以外の生徒さんたちは、もじもじしていたり、恥ずかしがったりしていました。もう少し言葉が伝わらなくても積極的にジェスチャーなどでコミュニケーションを取ってもいいのではないのかなと思いました。体育の授業でマット運動や跳び箱をやっていましたが、そのなかで、ある男の子がとても演技に長けている生徒で、その生徒が台湾の女の子のところに行って、言葉でうまく表せないが、身振り手振りで説明をしていました。最初は女の子も、できないというような反応でしたが、最終的にはその女の子もやって、周りの人も拍手というような微笑ましい姿もありました。授業を見ていると仲間には入っていますが、接し方がもっと積極的になれば気持ちを通じ合えるのではないかなと思います。

#### 小平委員

私は北部中学校で様子を見させていただきました。私は台湾の方たちが学校へ来る前に、北部中学校の校長先生と少しお話をさせていただきました。校長先生は、派手なことはなくて、普通の生活を一緒にしてもらおうということでした。私のイメージでは1年生や2年生が廊下に並んでお迎えするというものでした。お出迎えするところだけでも、よく来てくれました、という気持ちが伝わるくらいの歓迎をしてもよかったのではないかなと思います。最初のセレモニーの所では歌の交換をしたりして、どちらの子どもたちもさっと並んでいました。やっぱり日本の生徒と台湾の生徒を比べると、日本の生徒は少し積極性に欠けるという印象を受けました。英語のスピーチですが、英語の先生が文章を確認して、それを生徒が読んでいるという雰囲気を受けました。ちょうど湖東小学校の校長先生と教頭先生がいらっしゃって、ご一緒に授業を見ていましたが、台湾の子どもたちの英語の発音がすごくよくて感心しました。大人でもあれだけの発音はできないですねという話をしました。また、授業の方では、配置の問題ですが、台湾の生徒が先生に背を向けて授業を受けていました。先生の顔が見られるように、先生方には配慮をしていただきたかったです。授業の内容は歴史でした。歴史を英語で子どもたちに説明するというのは非常に難しく、自分が知っている単語を一生懸命、子どもたち同士で話したり、辞書を持ってきて調べたり、努力をしている姿がありました。結局通じてはいないが、台湾の方も「YES」という返事をするという光景があり、とても微笑ましかったです。

#### 吉田委員長

台湾でいらっしゃっていた家長というのはPTA、保護者ですね。



学校教育課長

はい。

吉田委員長

私を感じたのは、保護者、及び保護者会がかなり、しっかりと交流やバックアップをしているのですが、茅野市の4校は、そのような動きが比較的少ないですね。それが良いか、悪いかという話ではなく、台湾のようにここまでやれないという事もあるとは思いますが、いくらかの働きかけがあるのか、どうなのか、そこまでを考えていなかったとすれば、これからの課題として、今後多少はやっていてもいいのではないかと思います。1年、2年で完璧な形はできるとは思いません、繰り返す中でより良い交流ができるように、お願いします。また気になる所などについては、事務局である学校教育課に伝えてください。

学校教育課長

なにかあればまた伝えていただきたいと思います。台湾の事に関しては学校教育課でやっていればいいというようになってしまいますが、学校教育課の中でも結構大変な事業で、交流計画から始まって、夜の交流会までやっていますが、かなりの時間と負担がかかってここまでできています。各学校の方ではそれも分かっていたいて、子どもたちもそれをうまく活かしていただけたらと思います。

吉田委員長

次回定例教育委員会ですが、2月24日水曜日午前10時から、事前を午前9時30分から開催したいと思います。よろしいですか。

全委員

異議なし。

吉田委員長

ご異議ないようですので、そのようにいたします。

以上で1月定例教育委員会を終了します。

茅野市教育委員会会議規則第19条第2項の規定によりここに署名する。

平成28年2月24日

茅野市教育委員会                      委    員    長

職 務 代 理 者

委                      員

委                      員

教    育    長

こ ども 部 長